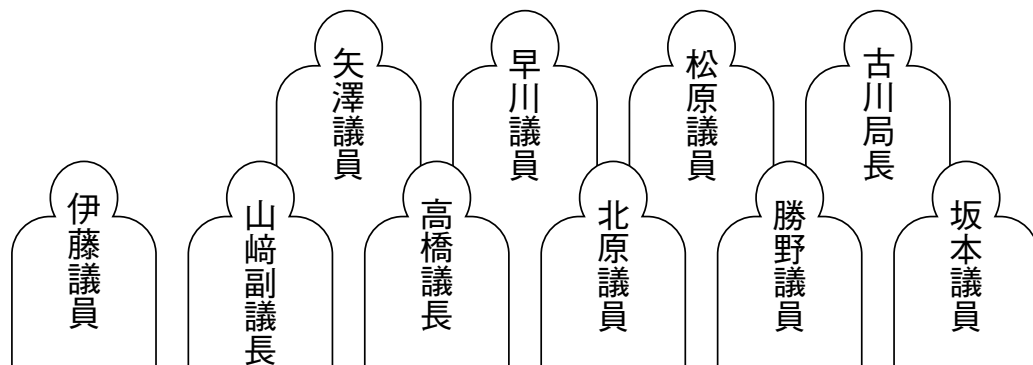


南木曽町議会 新体制でスタート

議会の新しい顔触れ



9番	8番	7番	6番	5番	4番	3番	2番	1番
高橋進	伊藤伸三	北原隆光	勝野春喜	山崎隆二	早川親利	坂本満	松原崇文	矢澤和重

議席

議長・副議長 就任のあいさつ

任期満了に伴う改選後の初議会が、去る4月23日に行われました。
投票の結果、議長に高橋進氏、副議長に山崎隆二氏がそれぞれ選任されました。

議長 高橋 進



このたび、選挙後初の議会におきまして、議長の要職に就任いたしました。責任の重さをしっかりと受け止め、誠心誠意努力する覚悟であります。

南木曾町議会は3月議会定例会において「議会基本条例」を制定いたしました。町民にとって、より身近な議会であるよう、皆さまの意見を聞く機会を多く持ち、開かれた議会運営を目指していきたいと思っております。

残念なことに今回の選挙の結果、定数割れとなり、9人で活動していくことになりましたが、少ない人数でも南木曾町の活性化、若者の定住化などに対し、住民の代表としてのプライドと責任感を持って議事機関としての機能を十分に果たすよう、議会一体となって努力していく所存であります。

東日本大震災の復興がなかなか進まない現状や、国政が不安定な中で、地方行政の運営に少なからず影響が出ていますが、住民の安心安全な暮らしを守り、また、魅力ある議会を目指して参りますので、一層のご支援ご指導をお願い申しあげまして、就任のあいさつとさせていただきます。

副議長 山崎 隆二



このたび南木曾町議会の副議長に就任させていただきました。改めて議会の役割の重さを感じます。

地方分権時代の議会への役割は、町長部局からの提案に対して賛否を議決するのみならず、住民との日ごろの会話の中から出てくる様々な意見やアイデアをくみ上げ、将来性や町づくりにつながるものを選択して提案していく役割を兼ねています。

また、昨年の大震災から、災害時の初動や助け合いには顔の見える地域住民同士のつながりが大切だということを学びました。議会もこれまでの反省に立って「議会基本条例」を制定し、改めて住民との結び付きを深め、議員自らを規律しつつ活動しようとして動き出しました。自然エネルギーを利用し、人と人が支え合い、衣食住や安心安全を分け合うような町を「明るく、未来駅」とするならば、それに向かう列車を動かすのが議会の役割と心新たにいたしました。皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

長い間ご苦勞様でした

任期満了に伴い、5名の議員が退任されました。当町発展のため、献身的なご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。
(敬称略)



麦島 悦司

平成12年4月23日～平成24年4月22日



鈴木 邦也

平成12年4月23日～平成24年4月22日



松原 碩彦

平成8年4月5日～平成24年4月22日



伊藤 金吾

平成16年4月23日～平成24年4月22日



松原 弘吉

平成16年4月23日～平成24年4月22日

南木曾町議会構成

平成24年4月23日現在

広報

議会だより

公民報

議長	高橋 進	副議長	山崎 隆二
----	------	-----	-------

常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員		
総務文教常任委員会	山崎 隆二	坂本 満	矢澤 和重	松原 崇文	北原 隆光
経済観光常任委員会	勝野 春喜	早川 親利	矢澤 和重	松原 崇文	伊藤 伸三
議会運営委員会	北原 隆光	山崎 隆二	勝野 春喜	伊藤 伸三	

特別委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員		
国道256号改良促進特別委員会	伊藤 伸三	矢澤 和重	松原 崇文 山崎 隆二	坂本 満 勝野 春喜	早川 親利 北原 隆光
国有林対策特別委員会	勝野 春喜	松原 崇文	矢澤 和重 山崎 隆二	坂本 満 北原 隆光	早川 親利 伊藤 伸三
議会報編集特別委員会	山崎 隆二	坂本 満	早川 親利		
議会のあり方研究特別委員会	伊藤 伸三	山崎 隆二	矢澤 和重 早川 親利	松原 崇文 勝野 春喜	坂本 満 北原 隆光

一部事務組合議会等議員

種 別	人 員	氏 名		
木曾広域連合議会議員	3	高橋 進	山崎 隆二	早川 親利
松塩筑木曾老人福祉施設組合議会議員	1	坂本 満		

監査委員

種 別	人 員	氏 名
南木曾町監査委員	1	早川 親利

その他の委員（議員）

種 別	人 員	氏 名		
南木曾町国民健康保険運営協議会委員	2	矢澤 和重	坂本 満	
妻籠宿保存審議会委員	1	北原 隆光		
南木曾町表彰審査会委員	3	高橋 進	山崎 隆二	坂本 満
南木曾町防犯協会理事	1	高橋 進		
(社)南木曾町社会福祉協議会 評議員	1	山崎 隆二		
南木曾町右岸道路づくり委員会	3	松原 崇文	坂本 満	早川 親利

4月の臨時議会

同意案件

●南木曾町監査委員の選任につき同意を求めることについて

議員から選出する監査委員に早川親利議員を選任することについて同意しました。

報告案件

●専決処分事項の報告について（事故の和解及び損害賠償の決定について）

公用車の接触事故の損害について相手方と和解し、賠償した専決処分の報告です。

●専決処分事項の報告について（南木曾町税条例の一部を改正する条例）

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部改正に伴い所要の改正を行うものです。主な内容は、町民税における年金所得者の申告手続

きの簡素化、固定資産税における宅地等に対する負担調整措置等の見直しに関する改正です。

●専決処分事項の報告について
(南木曾町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部の改正に伴い、東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例を定めるための改正です。

●専決処分事項の報告について
(事故の和解及び損害賠償の決定について)

4月3日の暴風雨災害により公営住宅の物置が倒壊し、自動車を損傷させた事故の損害について相手方と和解し、賠償した専決処分の報告です。

●専決処分事項の報告について
(事故の和解及び損害賠償の決定について)

4月3日の暴風雨災害により物置が強風に飛ばされ、県教職員住宅の屋根を損傷させ

た事故の損害について相手方と和解し、賠償した専決処分の報告です。

●専決処分事項の報告について
(平成24年度南木曾町一般会計補正予算(第1号))

753千円を追加し、総額30億7675万3千円となりました。

内容は4月3日の暴風雨による応急復旧事業費等の計上です。

その他(議員発議)

以下の4つの特別委員会の設置が議員発議で決定しました。

●国道256号改良促進特別委員会

●国有林対策特別委員会

●南木曾町議会報編集特別委員会

●議会のあり方研究特別委員会

南木曾町議会議員の選挙公報について

今回の町議会議員選挙は無投票となりました。選挙があった場合に発行される予定であった「選挙公報」を掲載させていただきます。立候補にともなう政見等となっていますので、文面が議員候補者など、立候補に関する表現になっていますがご了承ください。

各議員の取組方針など、参考にしてください。(掲載は届出順です)



南木曾町議会議員候補者

やざわ かずしげ

矢澤 和重

(四十三才)

私の公約

- 一、安全安心の南木曾町
- 一、活気ある町の創造
- 一、助け合い社会の構築

右の事を私は目指します



南木曾町議会議員候補者

はやかわ ちかとし

早川 親利(六十一歳)

(無所属)

みんなが安心して、笑顔で暮らせる南木曾町を目指して

南木曾町が誕生して五十年余りがたちました。当時一万人超の人口は、今五千人を割っています。社会現象の影響といえども余りにも減少が多すぎると思っています。これ以上減少すれば、限界集落といっても過言ではありません。まずは今暮らしている皆様が、この町に生まれてよかった、暮らしてよかったと、子供からお年寄りまでみんなが未来に向けて安心して、笑顔で暮らせる「健康な町」づくりを進めたいと思います。(健康＝造語 健康・幸せ・笑顔・を意味)

また南木曾町役場で三十六年間勤めさせていただいた経験を基に、また民間会社(南木曾強豪株式会社)で勉強させていただいた、民間企業の厳しさなどを駆使して次の取組みを実施したいと思っています。

- 一、安心して歳がとれ健康で暮らせるまちづくり
 - ・高齢者や障害者のためのグループホーム運営などへの支援
 - ・予防接種などの補助事業の確立・買い物弱者への支援
- 二、安心して子育てができ、元気な子供たちが集うまちづくり
 - ・保育園の統合は凍結し、特色ある保育園の運営の推進
 - ・道徳と人権教育の推進 地域の文化、伝統、歴史を学ぶ教育の充実
- 三、安心安全で、環境豊かなまちづくり
 - ・あらゆる災害を想定した、災害に強い町づくり
 - ・自然エネルギーの調査、研究の推進
- 四、地域コミュニティのまちづくり
 - ・若者定住化対策の推進・町営住宅事業の見直し
 - ・友好姉妹都市の締結
- 五、産業の振興で魅力あるまちづくり
 - ・特産品のPR、販売促進及び販売所の建設・ふるさと応援隊の創設
 - ・有害鳥獣対策の推進
 - ・遊休荒地対策の強化推進・PPP参加の反対
 - ・企業誘致の推進



いとう伸三

町民のくらし守り 元気の出る町に

年金削減・介護保険料値上げなどの負担増、その上に消費税増税が降りかかっています。私は、このような国の悪政から町民のくらしを守り、みなさんの声を何より大切にしてがんばります。水と緑に恵まれ、美しい南木曾町は、自然エネルギーの宝庫ですこれらの資源を活かし、住民参加で新しい町づくりに尽力します。

私のお約束

- * 国保税の値上げを抑えます。
- * 福祉タクシ―など町民の足を守ります。
- * 保育料軽減など子育て支援に力をいれます。
- * 住宅リフォーム助成制度の拡充に努めます。
- * 町営住宅の家賃を引き下げ、定住促進。
- * 震災、水害に強い町づくりに努めます。

ご支援よろしく願います



南木曾町議会議員候補者
まつばら たかふみ
松原 崇文
四十六歳

**豊かなふるさとづくりに
全力をつくします**

このたび、皆様方のご支援をいただきまして、南木曾町議会議員に立候補いたしました。もとより浅学の身であります。皆様方のご意見を町政に反映できるよう、若い力で全力を尽くす覚悟であります。

対話と協調を基本に南木曾町の未来のために

- 一、町民参加の町政の実現
- 一、住みよい環境づくり、安全な郷土の建設
- 一、南木曾町を担う子供たちの健全育成
- 一、郷土風景の保持・中山間地農林業の構築
- 一、活力のある商工業、観光産業の振興
- 一、ともに生きる心豊かな福祉の町づくり

南木曾町より良い明日を築くために、今を大切に、誠心誠意努力することをお約束いたします。皆様のあたたかいご支援を心よりお願い申し上げます。



南木曾町議会議員候補者
かつの かつなり
勝野 春喜

立候補のごあいさつ

町民の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととご拝察申し上げます。皆様方のご支援をいただき、四期十六年の任期を全うすることが出来ました。

この度の選挙にあたり微力を省みず、再度立候補を決意いたしました。地方の時代を名実ともに実現するため、更に「活力ある町」「元気ある町」づくりを目指します。

町民の皆様が豊かで幸せに暮せる故郷を目指し全力を尽くします。

何卒皆様方の大きなご支援をお願い申し上げます。

“行動と実行”



日本共産党公認
南木曾町議会議員候補者

坂本 みつる

六十一歳

「あいさつ」

この度わたしは、松原弘吉議員の意志を受け継ぎ、地元から議員をという声にも励まされ、住民本位の町づくりを目指して議員選挙の立候補をいたしました。

東北の震災以降、防災の関心が高まっています。長年にわたって経験してきた地震や地盤災害の知識を、町の社会資本整備や防災などに役立てたいと思います。

蘇南高校を卒業してから三十数年、この町から離れ各地で仕事をしました。四年前に戻り、農作物を作って、昔は少なかった獣害の深刻さを実感しています。それでも、生まれ育ったこの町の風景など、すばらしさを改めて感じています。町の面積の9割を占める森林地帯の活用・再生には様々な課題がありますが、再び山を見、提案をしていく役目を果たして行きま

東北の震災以降、防災の関心が高まっています。長年にわたって経験してきた地震や地盤災害の知識を、町の社会資本整備や防災などに役立てたいと思います。

このころ憲法の理想を話すことと共産党の政策を話すことに差を感じません。日本共産党の道のりや希望は特別でなく、当たり前の私たちの願いが詰まっているのだと強く感じます。平和で安心して暮らすという願いが叶うように、力を尽くしたいと思っています。

「過疎化」「高齢化」など、現状と正面から向き合って、行政に対して率直な意見、提案をしていく役目を果たして行きま

私のお約束

- ・ 国保税の値上げを抑えます
- ・ 福祉タクシーなど町民の足の確保
- ・ 保育料軽減など子育て支援
- ・ 住宅リフォーム助成制度の拡充
- ・ 山地の整備、鳥獣害対策の拡充



南木曾町議会議員候補者

北原 隆光

「高校と水力発電の誘致」

私は、この四年町民の皆様からご支援をいただき、高校と水力発電の企業誘致に努めてきました。

ヒューマンアカデミー高校では、三年経過し教育・経済効果も出てきました。国と町を結びつける砂防エンティを利用した水力発電（電気）の地産地消も七年前から努力し今年の完成を目指します。バイオマス発電も調査研究中です。景気が低迷し、震災の復興も一年経っても遅々と進まない社会の中で、町は高齢化が進み空き家、休耕地が増々多くなる現状です。

大切なことは、今何が必要か、何をしなくてはならないか。一人々助け合いお互い手を取り合って生活する「絆」を強めること。

基本に戻り、地域・町づくりの政策提案に努力していきます。

ご支援をよろしくお願い申し上げます。



南木曾町議会議員候補者

やまざき りゅうじ

「南木曾町議会駅発 明るい未来駅行」切符！

南木曾町は、「二元代表制民主主義制度」つまり住民が町長と議会議員を選び、町長部局では住民を代表して施策を提案し、議会も住民を代表して議論と議決をして、施策が実行されるという制度で運営されています。

これに加えて、今後は地方分権の進展によって、町の事は町みずから決めなければならぬ時代になります。

私は、身を引き締めて皆さんの付託に応える決意から南木曾町議会基本条例の制定を積極的に推進しました。

今の時代に望まれる議員となり、町長部局の提案に対してアクセルとブレーキを駆使し、皆さんとの会話から生まれるアイデアを胸に「町の未来」を提案していくよう、しっかりと仕事をします。

山崎隆二は、「人と人が支え合い、分かち合う町」を基本理念に、自給自足と省エネ・自然エネルギー利用型の町づくりを推進し、積極財政を図り、「南木曾町議会駅発 明るい未来駅行」の切符を皆さんに手渡せるよう、町政を引っ張ります！



南木曾町議会議員候補者
たかはし

高橋 すすむ
(六十一才)

皆様に支えられ四期を勤めることができました。深く感謝申し上げます。

私は議員の責務は「住民の声を良く聞き、行政に届け、町政に反映させる」ことが重要と考えています。

今までの経験を生かし『住んで良かったと自慢できる魅力あふれる町づくり』を念頭に、次の目標に向け決意を新たにしました。

皆様方のご支援よろしくお願い申し上げ、立候補の挨拶と致します。

- ◎ 若者定住化による元気な町づくりの推進
- ◎ 高齢者・障害者の福祉と生活の利便性の向上
- ◎ 子育て支援、教育・文化の向上
- ◎ 右岸道路などの生活に密接な道路整備の推進
- ◎ 農業・林業・商工業など地場産業の活性化
- ◎ 上下水道をはじめ生活環境整備の推進
- ◎ 自然災害に強い町づくりの推進
- ◎ 行財政改革・議会運営改革の推進